

## 2014年度 第1四半期決算

### IR 補足資料

- ・ 連結業績に与える影響が大きい会社  
及び海外広域4極の決算概要 p1
- ・ セグメント別業績概要 p2-6
- ・ セグメント情報（補足）  
（メディア・生活関連、資源・化学品事業部門） p7

2014年7月31日

住友商事株式会社

# 連結業績に与える影響が大きい会社及び海外広域4極の決算概要

住友商事株式会社

単位:億円(億円未満四捨五入)

会社名	持分比率 (2014年6月末)	事業内容	持分損益	
			2014年度 第1四半期 (2014/4-6)	前年同期 (2013/4-6)
<b>&lt;金属&gt;</b>				
ERYNGIUM (注2) ※	100.00 %	油井機器用金属部品の在庫・加工を含むサプライ・チェーン・マネジメントサービスを行うHOWCO groupの持株会社	16	11
SC PIPE SERVICES	100.00 %	米国における鋼管製造・販売会社等への投資	6	7
住商メテックス	100.00 %	非鉄金属製品、建材、住設配管資材等の販売	3	3
EDGEN GROUP ※	100.00 %	エネルギー産業向け鋼管・鋼材のグローバルディストリビューター	3	-
<b>&lt;輸送機・建機&gt;</b>				
三井住友ファイナンス&リース ※	40.00 %	総合リース	48	49
住友三井オートサービス	46.00 %	自動車及び自動車関連商品のリース事業	12	12
SUMMIT OTO FINANCE ※	100.00 %	インドネシアにおける自動車(二輪)ファイナンス事業	10	8
OTO MULTIARTHA ※	100.00 %	インドネシアにおける自動車(四輪)ファイナンス事業	3	14
住商機電貿易 (注3) ※	100.00 %	自動車・建機・機械・電機等の貿易取引	3	2
<b>&lt;環境・インフラ&gt;</b>				
PERENNIAL POWER HOLDINGS ※	100.00 %	米国における発電所の開発・保有・運営	3	3
住商グローバルロジスティクス	100.00 %	総合物流サービス業	3	3
<b>&lt;メディア・生活関連&gt;</b>				
ジュビターテレコム (注4, 5)	50.00 %	CATV局の統括運営	58	54
ジュビターショップチャンネル	50.00 %	テレビ通販事業	18	18
ハナナ事業会社2社 ※	-	青果物の輸入販売	12	11
ザミット	100.00 %	スーパーマーケット	6	3
SCSK	50.78 %	システム開発、ITインフラ構築、ITマネジメント、BPO、ITハード・ソフト販売	6	8
MOBICOM	33.98 %	モンゴルにおける移動体通信サービス事業	3	4
住商プラントマネジメント ※	100.00 %	独高級織物ブランド「FEILER」、伊シャツ・ブラウスブランド「NARACAMICIE」等の輸入・企画・販売	0	3
豪州穀物事業会社 (注6, 7) ※	100.00 %	穀物集荷・販売および内陸サイロ・港湾ターミナル保有・運営事業への投資	△ 1	2
TBC ※	100.00 %	米国におけるタイヤ卸・小売事業	△ 10	△ 12
<b>&lt;資源・化学品&gt;</b>				
ホリビア銀・亜鉛・鉛事業会社2社 ※	100.00 %	ホリビア銀・亜鉛・鉛鉱山操業会社及び精鉱販売会社への投資	40	4
エルエスジー・ジャハン	50.00 %	LNG(液化天然ガス)事業及び関連投融資	20	3
ブラジル鉄鉱石事業会社 ※	-	ブラジルにおける鉄鉱石事業	12	11
SC MINERALS AMERICA ※	100.00 %	米国・モレンシー銅鉱山/ホコ金鉱山、チリ・ラカンテラリア銅鉱山への投資	11	15
北海道田事業権益保有会社2社 ※	-	英領・ノルウェー領北海における石油・天然ガスの開発・生産・販売	7	4
住友商事ケミカル	100.00 %	合成樹脂・化成品の国内・貿易取引	5	4
SMM CERRO VERDE NETHERLANDS	20.00 %	ペルー銅鉱山への投資	4	6
スミロニクス	100.00 %	EMS事業(電子機器の受託生産サービス)	4	3
SC MINERAL RESOURCES ※	100.00 %	豪州・Northparkes銅鉱山への投資	3	3
スサ・テンカラ・マイニング	74.28 %	インドネシアBatu Hijau銅・金鉱山プロジェクトへの投融資	△ 9	6
マダガスカルニッケル事業会社	-	マダガスカルAmbatovyニッケル鉱山開発プロジェクトへの投融資	△ 21	△ 2
豪州石炭事業会社 ※	-	豪州における石炭事業への投資	△ 34	4
ORESTEEL INVESTMENTS (注8) ※	49.00 %	南アフリカにおける鉄鋼原料資源会社への投資	-	-
<b>&lt;海外広域4極&gt;</b> (注9)				
米州	-	輸出入及び卸売業	51	46
欧阿中東CIS	-	輸出入及び卸売業	38	27
アジア大洋州	-	輸出入及び卸売業	28	31
東アジア	-	輸出入及び卸売業	7	8

(注1) ※印を付した会社の持分比率及び持分損益は、他セグメントの持分を含めた全社合計の比率及び金額を表示しております。  
(注2) 前年度第4四半期より連結対象期間を変更しており、2014年度第1四半期実績は2014年4月～6月の持分損益を、前年同期は2013年1月～3月の持分損益を記載しております。  
(注3) セグメント間の持分比率の変更に伴い、記載先セグメントを環境・インフラ事業部門から輸送機・建機事業部門に移動しております。  
(注4) 事業再編に伴う同社株式の買い増しにより、持分比率を50.00%(前年同期は44.49%)としております。  
(注5) 2013年12月にジャハンケールフルネット(JCN)と経営統合したことに伴い、持分損益の記載方法を当社連結上の処理を加味した金額に変更しております。尚、前年同期実績についても同様の変更を行っております。  
(注6) 2014年2月に同社株式の買い増しを行い、持分比率を100.00%(前年同期は50.00%)としております。  
(注7) 前年度第4四半期より連結対象期間を変更しており、2014年度第1四半期実績は2014年4月～6月の持分損益を、前年同期は2013年3月～5月の持分損益を記載しております。  
(注8) 当社はORESTEEL INVESTMENTSの持分損益を半期毎に認識しているため、当第1四半期及び前年同期は持分損益を取り込んでおりません。  
(注9) 2013年4月より全ての海外現地法人・海外支店を広域4極(米州、欧阿中東CIS、東アジア及びアジア大洋州)に集約したことに伴い、開示単位を従来の海外現地法人から海外広域4極に変更しております。

## セグメント別業績概要

※2014年4月1日付で、関西ブロック・中部ブロックを廃止し傘下にあった営業組織を事業部門傘下の組織に組み入れました。これに伴い、過去の数字も組み替えて表示しております。

## 金属

### 【当期利益 1Q実績：79億円（前年同期比+11億円）】

- ・鋼材  
スチールサービスセンター事業 堅調
- ・鋼管  
北米鋼管事業 堅調

### 【主な投資・入替実績】

- ・マレーシア アルミニウム製錬事業  
第二期プロジェクト参画（2014年4月）

### 【FY14通期見通し】

- ・新規投資案件からの収益貢献
- ・北米鋼管事業 堅調
- ・スチールサービスセンター事業 堅調

	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14見通し (14/05時点)
(単位:億円)			
売上総利益	215	262	1,030
営業活動に係る利益	74	99	-
持分法による投資利益	16	9	-
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	68	79	310
資産合計	2014/3末		
	8,844	8,681	-

### 【主要事業会社実績(当事業部門持分損益)】(単位:億円)

会社名(当部門持分割合/全社持分割合):	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し (14/05時点)
・SC Pipe Services :	7	6	24
・ERYNGIUM(30/100)*1 :	3	5	16
・住商メタレックス :	3	3	13
・Edgen Group(29/100) :	-	1	11

\*1 FY13.4Qより連結対象期間を変更しており、FY13.1Q実績は2013年1月～3月の持分損益を、FY14.1Q実績は2014年4月～6月の持分損益を記載しております。

## 輸送機・建機

### 【当期利益 1Q実績：125億円（前年同期比▲27億円）】

- ・船舶・航空宇宙・車輛  
海運市況低迷
- ・自動車  
インドネシア自動車金融事業減益
- ・建機  
ロシア、中国の販売事業で減速が見られるも、  
米国、国内レンタル事業堅調

### 【主な投資・入替実績】

- ・サウジアラビア 建機販売代理店に出資（2014年7月）

### 【FY14通期見通し】

- ・船舶・航空宇宙・車輛：海運市況低迷の影響はあるものの、  
リース事業は堅調
- ・自動車：インドネシア自動車金融事業 堅調
- ・建機：米国建機事業 堅調

	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14見通し (14/05時点)
(単位：億円)			
売上総利益	311	311	1,330
営業活動に係る利益	85	67	-
持分法による投資利益	87	78	-
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	152	125	460
資産合計	2014/3末		
	14,435	14,014	-

### 【主要事業会社実績(当事業部門持分損益)】(単位：億円)

会社名(当部門持分割合/全社持分割合)：	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し (14/05時点)
・三井住友ファイナンス &リース(35/40)：	43	42	147
・住友三井オートサービス：	12	12	38
・SOF(90/100)：	7	9	25
・Oto Multiartha(90/100)：	12	3	9
・住商機電貿易(60/100)*1：	1	2	8

\*1 FY14より当部門持分割合を44.5%から60%に変更しています。

◆ Sumitomo Corporation

## 環境・インフラ

### 【当期利益 1Q実績：30億円（前年同期比▲4億円）】

- ・海外電力事業 堅調

### 【主な投資・入替実績】

- ・米国風力発電所 建設開始（2014年4月）
- ・国内バイオマス発電所 建設開始（2014年6月）
- ・南アフリカ風力発電所、米国太陽光発電所、  
ミャンマー工業団地 建設進捗

### 【FY14通期見通し】

- ・海外電力事業 堅調  
下期に新規案件の収益貢献を見込む
- ・下期 再生可能エネルギー発電分野における  
バリュー実現を見込む

	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14見通し (14/05時点)
(単位：億円)			
売上総利益	157	142	660
営業活動に係る利益	40	38	-
持分法による投資利益	6	6	-
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	34	30	210
資産合計	2014/3末		
	5,970	5,604	-

### 【主要事業会社実績(当事業部門持分損益)】(単位：億円)

会社名(当部門持分割合/全社持分割合)：	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し (14/05時点)
・住商グローバル・ ロジスティクス*1：	3	3	11
・Perennial Power Holdings(40/100)*2：	2	1	4

\*1 FY14より当部門持分割合を95%から100%に変更しています。  
\*2 FY14より当部門持分割合を50.01%から40%に変更しています。

◆ Sumitomo Corporation

## メディア・生活関連

### 【当期利益 1Q実績: 96億円 (前年同期比▲5億円)】

- ・J:COM、ショップチャンネル等 主要事業会社 堅調
- ・住宅分譲事業 引渡戸数減少

### 【主な投資・入替実績】

- ・タイ製糖事業への出資(2014年4月)
- ・ミャンマー通信事業参入に合意(2014年7月)

### 【FY14通期見通し】

- ・J:COM、ショップチャンネル等 主要事業会社 及び不動産事業 堅調

(単位:億円)	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14見通し (14/05時点)
売上総利益	687	665	3,010
営業活動に係る利益	61	56	-
持分法による投資利益	86	83	-
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	100	96	540
資産合計	2014/3末	17,835	-
	18,712		

### 【主要事業会社実績(当事業部門持分損益)】(単位:億円)

会社名(当部門持分割合/全社持分割合):	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し (14/05時点)
・J:COM*1,2:	54	58	257
・ショップチャンネル:	18	18	72
・バナナ事業会社2社:	10	11	15
・SCSK:	8	6	75
・サミット:	3	6	20
・MobiCom:	4	3	8
・住商ブランドマネジメント(99.08/100):	2	0	7
・豪州穀物事業(70/100)*3,4:	1	▲1	7
・TBC(40/100):	▲5	▲4	3

\*1 2013年12月にJCNと経営統合したことに伴い、持分損益の記載方法を当社連結上の処理を加味した金額に変更しております。

\*2 持分比率FY13.1Q:44.49%、FY14.1Q:50%

\*3 持分比率FY13.1Q:35%

\*4 FY13.4Qより連結対象期間を変更しており、FY13.1Q実績は2013年3月～5月の持分損益を、FY14.1Q実績は2014年4月～6月の持分損益を記載しております。

◆ Sumitomo Corporation

## 資源・化学品

### 【当期利益 1Q実績: 33億円 (前年同期比▲87億円)】

- ・豪州石炭事業: 価格下落及び権益取得費用の計上あり
- ・マダガスカルニッケル事業: 商業生産開始に伴うコスト増
- ・ヌサ・テンガラ・マイニング:  
インドネシアの銅精鉱禁輸措置による販売数量減
- ・化学品・エレクトロニクス分野: 堅調に推移

### 【主な投資・入替実績】

- ・中国フェノール製造事業参画(2014年4月)
- ・豪州石炭権益取得(2014年5月)

### 【FY14通期見通し】

- ・鉄鉱石等 資源価格下落
- ・ヌサ・テンガラ・マイニング インドネシア新鉱業法の影響
- ・一部権益のバリュー実現を見込む

(単位:億円)	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14見通し (14/05時点)
売上総利益	223	198	970
営業活動に係る利益	71	38	-
持分法による投資利益	56	5	-
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	119	33	380
資産合計	2014/3末	16,258	-
	16,145		

### 【主要事業会社実績(当事業部門持分損益)】(単位:億円)

会社名(当部門持分割合/全社持分割合):	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し (14/05時点)
・ボリビア銀・亜鉛・鉛事業会社2社(93/100):	3	37	100
・エルエヌジージャパン:	3	20	61
・ブラジル鉄鉱石事業会社:	11	12	54
・SC Minerals America(84.75/100):	12	9	40
・北海油田事業権益保有会社2社:	4	7	11
・住友商事ケミカル:	4	5	16
・スミトロニクス:	3	4	15
・SMM Cerro Verde Netherlands:	6	4	14
・SC Mineral Resources(70/100):	2	2	7
・ヌサ・テンガラ・マイニング:	6	▲9	27
・マダガスカルニッケル事業:	▲2	▲21	▲112
・豪州石炭事業:	7	▲32	▲121
・Oresteel Investments(45/49)*1:	-	-	98

\*1 持分損益を半期毎に認識しているため、1Qは持分損益を取り込んでおりません。

◆ Sumitomo Corporation

## 資源権益持分生産量及びセンシティブティ

		FY13 通期実績	FY14		センシティブティ (年間ベース/ 価格ヘッジ考慮前)
			1Q実績	通期見通し	
原料炭	持分出荷量〔百万t〕	3.1	0.8	2.9	1.6億円 (\$1/t)
	価格[\$/t]	153	120	120	
一般炭	持分出荷量〔百万t〕	2.5	0.6	4.6*	2.4億円 (\$1/t)
	価格[\$/t]	93	82	82	
鉄鉱石	持分出荷量〔百万t〕	4.8	0.5	5.4	4.0億円 (\$1/t)
		内、ブラジル鉄鉱石事業	2.0	0.5	
	価格[\$/t]	135	120	125	
マンガン鉱石	持分出荷量〔百万t〕	0.5	-	0.5	0.3億円 (\$1/t)
	価格[\$/t]	259	251	225	
銅	持分生産量〔万t〕	4.5	1.2	7.1	3.6億円 (\$100/t)
		内、ヌサ・テンガラ・ マイニング	1.4	0.4	
	価格[\$/t]	7,326	7,038	6,834	

備考) 価格は市場情報に基づく一般的な取引価格。FY14通期見通し及びセンシティブティは、2014年5月時点の数値を記載しております。  
Oresteel Investmentsの鉄鉱石、マンガンの持分出荷量は、半期ごと(2Q,4Q)に記載しております。

\* 2014年度取得の豪州Clermontの持分出荷量を含む。

◆ Sumitomo Corporation

## 資源権益持分生産量及びセンシティブティ

		FY13 通期実績	FY14		センシティブティ (年間ベース/ 価格ヘッジ考慮前)
			1Q実績	通期見通し	
銀	持分生産量 〔t(百万oz)〕	314(10.1)	78(2.5)	404(13.0)	8.0億円 (\$1/oz)
	価格[\$/oz]	21.0	19.6	19.5	
亜鉛	持分生産量〔千t〕	170	39	202	11.0億円 (\$100/t)
	価格[\$/t]	1,909	2,073	2,086	
鉛	持分生産量〔千t〕	53	9	55	3.0億円 (\$100/t)
	価格[\$/t]	2,093	2,096	2,206	
原油、ガス	持分生産量 〔百万bbl〕	2.5	0.6	2.0	0.3億円 (\$1/bbl)
	価格[\$/bbl]	108	108	106	
LNG	持分生産量〔万t〕	35	8	35	-

備考) 価格は市場情報に基づく一般的な取引価格。FY14通期見通し及びセンシティブティは、2014年5月時点の数値を記載しております。

◆ Sumitomo Corporation

## 海外現地法人・海外支店

### 【当期利益 1Q実績:125億円 (前年同期比+14億円)】

- ・米州:Edgen Group新規連結
- ・欧阿中東CIS:金属関連ビジネス 堅調

#### <海外広域4極>

	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し
米州	46	51	234
欧阿中東CIS	27	38	121
アジア大洋州	31	28	92
東アジア	8	7	50

### 【主な投資・入替実績】

- ・シカゴ オフィスビル取得(2014年4月)

### 【FY14通期見通し】

- ・金属関連ビジネス 堅調

(単位:億円)	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14見通し (14/05時点)
売上総利益	573	663	2,600
営業活動に係る利益	126	153	-
持分法による投資利益	25	22	-
当期利益 (親会社の所有者に帰属)	110	125	500
資産合計	2014/3末	18,205	-
	18,897		

### 【主要事業会社実績(当事業部門持分損益)】(単位:億円)

会社名(当部門持分割合/全社持分割合):	FY13 1Q実績	FY14 1Q実績	FY14 見通し (14/05時点)
・ERYNGIUM(70/100)*1:	8	11	39
・ボリビア銀・亜鉛・鉛事業会社2社(7/100):	1	3	7
・Edgen Group(71/100):	-	2	27
・SC Minerals America(15.25/100):	3	2	7
・Perennial Power Holdings(60/100)*2:	1	2	7
・TBC(60/100):	▲7	▲6	4
・Oresteel Investments(4/49)*3:	-	-	9

\*1 FY13.4Qより連結対象期間を変更しており、FY13.1Q実績は2013年1月～3月の持分損益を、FY14.1Q実績は2014年4月～6月の持分損益を記載しております。

\*2 FY14より当部門持分割合を49.99%から60%に変更しています。

\*3 持分損益を半期毎に認識しているため、1Qは持分損益を取り込んでおりません。

## セグメント情報（補足）

住友商事株式会社  
(単位：億円)

	2014年度 第1四半期累計	2013年度 第1四半期累計 <sup>※1</sup>	増減
<b>メディア・生活関連事業部門</b>			
売上総利益	665	687	△ 22
メディア・I T・リテイル <sup>※2</sup>	421	438	△ 17
食料事業本部	58	46	12
生活資材本部	140	140	0
建設不動産本部	49	64	△ 16
四半期利益（親会社の所有者に帰属）	96	100	△ 5
メディア・I T・リテイル <sup>※2</sup>	60	59	1
食料事業本部	15	15	△ 1
生活資材本部	4	2	2
建設不動産本部	16	23	△ 7
資産合計	2014年6月末 17,835	2014年3月末 18,712	△ 877
メディア・I T・リテイル <sup>※2</sup>	9,809	10,340	△ 531
食料事業本部	1,741	1,821	△ 80
生活資材本部	2,404	2,382	22
建設不動産本部	3,893	4,177	△ 283
<b>資源・化学品事業部門</b>			
売上総利益	198	223	△ 25
資源・エネルギー <sup>※3</sup>	56	84	△ 28
化学品・エレクトロニクス <sup>※4</sup>	143	139	3
四半期利益（親会社の所有者に帰属）	33	119	△ 87
資源・エネルギー <sup>※3</sup>	△ 13	66	△ 79
化学品・エレクトロニクス <sup>※4</sup>	45	52	△ 8
資産合計	2014年6月末 16,258	2014年3月末 16,145	114
資源・エネルギー <sup>※3</sup>	13,102	13,056	46
化学品・エレクトロニクス <sup>※4</sup>	3,155	3,088	68

※1 2014年4月1日付の機構改正に伴い、2013年度第1四半期累計は組替えて表示しております。

※2 メディア・I T・リテイルは「メディア事業本部」「ネットワーク事業本部」「ライフスタイル・リテイル事業本部」の合計です。

※3 資源・エネルギーは「資源第一本部」「資源第二本部」「エネルギー本部」の合計です。

※4 化学品・エレクトロニクスは「基礎化学品・エレクトロニクス本部」「ライフサイエンス本部」の合計です。